

平成23年8月30日(火)

国土交通省 関東地方整備局

千葉国道事務所

記者発表資料

衛星通信車による災害時の情報連絡訓練を行います

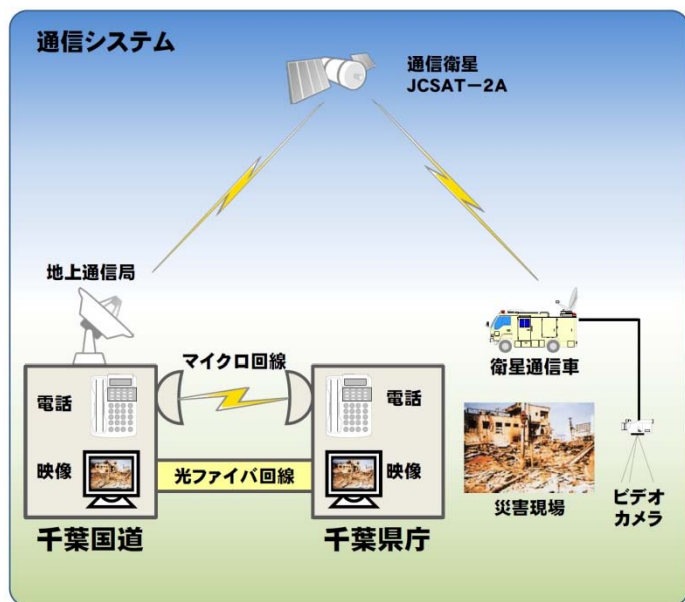
国土交通省千葉国道事務所では、災害発生時、迅速に災害復旧を行うため、各種の災害対策用機器を配置しています。

その中の衛星通信車は、河川や道路などにおいて災害が発生した場合、速やかに災害現場へ出動し、通信衛星による情報収集や千葉県等への連絡活動を行います。

実施日時：平成23年8月31日(水)10時40分～11時00分

実施場所：国道296号 道の駅 多古あじさい館 第二駐車場

実施内容：衛星通信車と千葉県庁を千葉国道事務所経由で結び、災害時を想定した衛星通信車による情報連絡訓練を行います。



発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、
千葉県政記者クラブ、千葉市政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

電話 043-287-0311(代表)

副所長 ほしの たつお 星野 辰雄 防災情報課長 なかばやし みちとし 中林 道敏

訓練場所

場所:道の駅多古あじさい館 第二駐車場
住所:香取郡多古町多古1069-1
国道296号沿い



その他の主な災害対策用機器

国土交通省千葉国道事務所が所有する、その他の主な災害対策用機器を紹介します。



対策本部車

応急対策の指揮、連絡、広報活動等を円滑に実施するための現地対策本部として使用します。



照明車

災害現場、作業現場内の照明作業、及び非常用電源として使用します。